



安岡 明雄

(のしろ未来)

地方分権時代の人財づくり

質 持続可能な地域の実現には、自治体組織の抜本的な経営革新が必須だ。みずから考え、気づき動く。主体的な職員が担っていく。組織力強化の観点で、研修のあり方を検討すべきだ。

答 組織力を高める人材育成という観点で、研修のあり方を検討する必要があるのではないかとのことであるが、今後も引き続き、より効果的な研修について研究し、必要と思われるものについては、前向きに取り組んでいきたい。

地方公務員法改正に係る人事評価制度

質 改正の趣旨は、能力・実績主義を徹底し、公務能力と、自分の仕事をしっかり評価されることによる職員のモチベーションの向上にある。人事評価制度を積極的に推進すべきだ。

答 市では、改正前の地方公務員法に基づき、これまで独自の勤務評定を実施し、昇格及び昇給、勤勉手当の算定に反映させているが、改正法が施行された場合は、新たな人事評価制度を導入していくことになる。

その他の質問事項

- 政策公約から見た市長の市政運営
- 政策評価に重要な決算書調整時期
- 人口減少時代でのまちづくり政策



原田 悦子

(イコールの会)

冬期の防災訓練の実施

質 市はこれまで起きた地震による災害を教訓に防災訓練を継続しているが、冬期、特に課題の多い積雪時の地震等災害に備えた防災訓練を実施すべきではないか。

答 市としても、冬期における防災訓練の必要性について認識しているところであるが、冬期に実施する場合、安全対策、防寒対策等多くの課題もある。県では今年度から、冬期の災害特性を踏まえた防災訓練を実施することとしており、こうした取り組みも参考にしながら、冬期間の防災訓練の実施を検討したい。

能代産業廃棄物処理センター

質 県の調査で第2、第6処分場で廃油入りドラム缶と見られる廃棄物の痕跡が確認された。第6処分場は一般廃棄物処分業の許可している市の責任もある。今後の取り組みを伺う。

答 第6処分場については、遮水シートが敷設されていることから、今年度はボーリング調査が予定されている。一般廃棄物処分業の許可をした市としては、処分場全体の実施計画に基づき、住民不安の解消を第一に追加の調査等について、今後、県と協議していきたい。

その他の質問事項

- 公共事業の発注と議会議員政治倫理条例
- 能代火力発電所3号機建設に伴うCO2排出対策



落合 康友

(青の会)

中心市街地の空き店舗シェアオフィス化

質 U・イターン希望者の呼び水とし、若者が起業しやすい環境をつくるためにも、空き店舗を複数の起業希望者で利用できるシェアオフィス化を進めることはできないか。

答 空き店舗の活用は中心市街地活性化を図る上で大きな鍵であると認識している。幅広い起業ニーズに対応でき、また、中心市街地が働く場としての役割を果たしていく手法のひとつとして、他自治体における事例等の情報を収集しながら、市の支援のあり方などを検討したい。

道の駅のしろ構想とイオン出店

質 観光拠点として能代東インターへの道の駅設置が必要と考えるが、道の駅のしろ構想の現状について確認したい。

答 市と民間による能代市道の駅整備構想研究会で、道の駅整備に係る基本的な方針を取りまとめている。検討にあたっては、必要により、近傍地に出店予定で道の駅の機能を検討しているイオンと協議・調整しながら、地域への波及効果や費用対効果、持続性、発展性等を総合的に勘案して方向性を判断したい。

その他の質問事項

- 市内観光案内掲示板を各所に設置
- 就農しやすい環境づくり
- イオン開店後の長期的ビジョン